

山田町道路の整備に関するプログラム

I 総論

■計画策定の目的

道路整備については、多くの要望が寄せられていますが、少子・高齢化が進行する中、道路整備の財源確保はより一層厳しくなることが予想されます。

今後の道路整備は重点的投資や建設コストの縮減、効果的な事業の実施が重要となり、より一層計画的かつ効率的に取り組む必要があります。

以上から、近年の道路をとりまく環境の変化に応じた、道路整備の基本方針、事業箇所等を明示した「道路の整備に関するプログラム」を策定し、今後の道路整備に取り組んでいきます。

■「道路の整備に関するプログラム」の内容

●道路整備の基本方針

●事業箇所、位置図 (掲載事業：社会資本整備総合交付金事業による整備予定箇所(橋梁関係事業は除く))

※ プログラムの内容は、現時点における目標であり、今後、財政状況、関連事業の進捗状況や地元合意形成等により、適宜見直しを行っていきます。

■計画期間

今回策定する「道路の整備に関するプログラム」については、現存の山田町総合計画(2016年度～2025年度)の計画期間を考慮し、2018年度から2025年度までの8年間を計画期間とします。

●前期計画：2018年度～2020年度(3年間)

●後期計画：2021年度～2025年度(5年間)

■計画の位置付け

本プログラムは、山田町総合計画の政策方針を踏まえ策定するものです。



山田町道路の整備に関するプログラム

II 道路整備の基本方針

■安全安心を支える社会資本の整備

- 地域の実情に応じた道路の整備
- 通学路等への歩道設置や交通安全施設等の整備

■生活を支える社会資本の良好な維持管理

- 各施設の適切な維持管理

III 事業箇所一覧

■改築事業

No.	路線	箇所	事業内容	総事業費 (千円)	着手 年度	計画期間	道路整備 基本方針
1	【豊間根地区軌道敷道路改良事業】 豊間根地区軌道敷道路	豊間根	道路改良 L = 330m	41,050	H30	H30～H32	ア
2	【荒川地区歩道整備事業】 白山・船石線	荒川	歩道整備 L = 800m	66,950	H30	H30～H31	イ
3	【織笠礼堂地区道路改良事業】 織笠礼堂地区道路	織笠	道路拡幅 L = 485m	53,257	H31	H31～H32	ア

■道路環境改善事業

No.	路線	箇所	事業内容	総事業費 (千円)	着手 年度	計画期間	道路整備 基本方針
1	【町道環境整備事業】 長崎二丁目1号線ほか	長崎	路肩改良 L = 6,713m	268,520	H30	H30～H34	ウ
2	【町道舗装改修事業】 堂ヶ鼻1号線ほか	町内一円	路面性状調査 5路線 L = 2,727m	7,000	H31	H31	ウ
3	【長林・大浦線道路改修事業】 長林・大浦線	船越	法面改修 L = 13m	25,000	H29	H29～H31	ウ
4	【トンネル点検事業】 細浦・柳沢線	山田	トンネル点検 1基	6,000	H31	H31	ウ

◇道路整備基本方針の記載区分

区分	道路整備基本方針
ア	地域の実情に応じた道路の整備
イ	歩道設置や交通安全施設等の整備
ウ	各施設の適切な維持管理

山田町道路の整備に関するプログラム

IV 事業箇所位置図

